

座談会 記紀・万葉プロジェクト

平成 24 年 6 月 24 日

奈良県 地域振興部 観光局 永井 聡
記紀・万葉プロジェクト推進協議会 井上孝良
泊瀬門前町再興フォーラム 田中 純
司会（森とふれあう市民の会 三輪座） 栄嶋まゆみ

栄嶋

司会の栄嶋です。県の姿勢について永井氏にお聞きする。

永井

なぜ記紀・万葉を 9 年間やるか。古事記は 3 巻。万葉仮名と漢字で書かれている。古事記と日本書紀の発行間隔が 9 年間ある。手元に渡した名所図会は好評で、増刷した。名前は、江戸時代の観光案内書から来ている。意図したわけではないが古事記だけでも、桜井市の関係地が 10 カ所以上ある。さらに忍坂とか磐余地区もある。

栄嶋

うるわしの桜井の井上氏からプロジェクトの内容についてお伺いしたい。

井上

本物を楽しむということでプロジェクトが、奈良県から発表された。やっと桜井の時代が来た感がある。県外からの観光客も増加している。しかし、北部と飛鳥が中心で桜井、吉野等の存在感は薄い。中南和の振興が大事。日本全国で記紀万葉ブームである。桜井とした今後の取り組みを、観光協会や市観光課と対策を練った。名称は記紀・万葉プロジェクト推進協議会として、5 月 17 日に正式にスタートした。一過性ではなく後に残る物にしたい。地域の人々が喜び、遠くの人にも訪れる取り組みにしたい。キーワードは新しい公共。観光協会による、50 年の歴史がある夏季大学。30 年の歴史があるウォーキングフェスティバル。9 月 8 日の万葉祭り等がある。

栄嶋

記紀万葉プロジェクトが 5 月から始まっている。その他の取り組みとして、初瀬でまちづくりをしている、田中氏にお願いしたい。

田中

初瀬の町が空洞化している。3 年前から県と早稲田大学の連携事業ではじまった。最初は理念だけでおわっていたが、具体的な行動に移ってきた。桜の馬場という広場を清潔にする運動である。現況把握から初めて、3 月のイベントまでに地元のためにきれいにした。やることは大掃除。イベントとして、商品の提供を受け、観光客とわらしべラリーをした。反省会も含めて最後に交流会をした。できることからコツコツとまちづくりをしているとろろだ。

栄嶋

初瀬に限らず駅前や三輪でも運動が進んでいる。私がかかわっている、三輪の縁結びの会について話をしたい。大神神社の展望台が恋人の聖地に認定されている。去年の万葉祭りの日に 88 名が男女が集まり、第一回の縁結びの会を開催した。応募が 300 名きてうれしい悲鳴。柿の葉寿司や御室の最中やお酒など地元企業に提供いただき、おもてなしをした。万葉文化館や造り酒屋の支援を受け婚活イベントを開催している。さらに古代開催されていた海石榴市に由来した手づくり市を恵比寿神社で開催している。うるわしの桜井をつくるの会の活動について井上氏お願いしたい。

井上

まちづくりには色んな切り口がある。みんなのちからで、住んでよし訪れてよしのまちづくりのキャッチフレーズで現在 156 名の会員がいる。部会方式で活動しており、産廃、景観、歴史、教育福祉、観光、商工、広報等がある。今年から記紀万葉部会もある。3 人寄れば文殊の知恵、5 人寄れば如来の知恵という。アイデアはたくさんあるが、プレイヤーは限られており。限界がある。皆様も各部会に所属していただき力をお貸しいただきたい。

栄嶋

これから桜井を盛り上げる中で記紀万葉部プロジェクトを活用していただきたい。奈良県として 9 年間設定されたのはどういう意味か

永井

9 年かけて古い文献になじみを持っていただきたいということ。速攻性のあるものではない。10 年 20 年をかけて見守りたい。地域の人、地域の歴史に誇りを持っていただきたい。大神神社の信仰について書いた雑誌もある。一過性に終わるのでなくながい目で見ていただき

たい。

栄嶋

和婚ブームで神社での結婚式が増えている。

永井

県内の縁結びのゆかりのある寺社を紹介したパンフを持参した。桜井市の寺社が数多く掲載されている。地域の寺社を通じて歴史を紹介したい。

栄嶋

先人の中にも活発に活動していた人がいる話を井上氏からお願いしたい。

井上

元市長の長谷川氏等の長老に聞いたところ、井上靖も絶賛している。保田興重郎は欠かすことができない。松本俊吉氏、中村元旦氏、米田一朗氏等がいる。保田氏は転居後も桜井市のために貢献している。大鵬、柏戸を呼んで相撲イベントをしている。土舞台や万葉歌碑もその一環である。そうそうたる文化人が石碑の揮毫している。自分の住む町の歴史を知ることによって郷土愛が生まれてくる。先人の業績を大事にしたい。

栄嶋

記紀万葉について業績を残した先人があるということがよくわかった。

永井

すべての市町村が参加するわけではない。いろいろな切り口がある。田原本町や郡山市も太安万侶、稗田阿礼の関係で盛り上がっている。桜井市は古事記の中でたくさんの地名が出てくるので県としてはおおいに支援したい。県全体がうるわしの町になってほしいと思っている。

質問（佐藤宮司）

これ（名所図会）は古事記編だが、日本書紀や万葉集の関連書籍も発行されるのか

永井

もちろん計画中である。赤坂天皇古墳は崇峻天皇陵と確定しているが、自由に参拝できるめずらしい古墳ある。

栄嶋

これからどういう計画があるか田中氏にお願いしたい。

田中

当たり前風景を大事にしたい。初瀬の町に誇りを持てるような人を育てていきたい。
今後も連続してイベントを継続したい。

栄嶋

堀井会長まとめをお願いしたい。

堀井

4人の先生ありがとうございます。井上先生や栄嶋氏の話から（えにし）の赤い糸が浮かび上がってくる。わくわくすることである。景観を守るための看板問題を考えることが次の課題である。

栄嶋

長い間ありがとうございました。

以上